第80号

郵政産業ユニオン PIWU TOKYO
郵政産業労働者ユニオン東京地方本部
104-0031 東京都中央区京橋3－6－3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX 03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

最低賃金改定額でそろう

東京９３２円（２５円up）

今すぐ1000円に1500円をめざす

最低賃金（時給）引き上げについて議論する地方審議会で引き上げ答申が8月23日までに出そろいました。全国平均で25円の引き上げとなり、現在の798円から823円になります。最高額の東京都932円で法定労働時間の上限とされる月平均173・8時間働いても16万1982円。年額約194万円で年収200万円に届きません。依然として生活するには低すぎます。

東京の時給制940円、外務1090円

安倍政権の意向で24円（3％）増とした中央最賃審議会の目安を1円上回り、全国平均25円となりました。さらに、埼玉や兵庫県など6県で目安を上回る答申を行いました。

兵庫最賃審議会では、郵政ユニオン神戸中央支部の成山さんが、兵庫労連を代表して郵政職場の実態を示しながら大幅引き上げを訴える口頭陳述を行いました。
（右の囲み記事）

改定額は、地方審議会で異議を受け付け調査審議したうえで決定し10月以降新しい賃金が発効されます。

改定される東京都の最低賃金932円を郵政の期間雇用社員給与規定で計算すれば、

940円＋20円＝960円

（外務）

940円＋20円＋130円＝1090円

が基本給となり、さらに加算給が加わります。

郵政・非正規の時給は最賃に直結

兵庫最賃審議会で意見陳述

8月1日の兵庫最賃審議会では、兵庫労連を代表し、成山太志幹事（郵政ユニオン）が郵政職場の実態を示しながら、大幅な最賃の引き上げを訴える口頭陳述をしました。

成山さんは、「郵便局は非正規雇用労働者が多く、全国で20万人・約50％、私の勤務している郵便局でも4割に達する。深夜の徹夜勤務専門で働く人も多数いるがそれでも月に15万円ほどにしかならない。10年20年と長期間働いている人もいるが給与があがる制度がない。しかし、最賃が上がればそれに連動しアップする。昨年は20円上がった。郵政ではたらく非正規雇用労働者は最賃が給与に直結している」と最賃の重要性を強調しました。

また、大幅アップしたアメリカの最賃にも触れながら、「最賃引き上げは地域に与える影響が大きく、地域活性化につながる」と地域経済の面からも追求。現在大阪と64円の差があること、それに伴う労働人口の流出問題も指摘しながら、最賃の大幅引き上げを訴えました。

使用者委員から「一昨年も最賃アップしたが時給は上がったのか」など、非正規雇用労働者について質問があり、最賃大幅引き上げの重要性を各委員に伝えることが出来ました。　「全労連・非正規センターニュース55号」より